

鎌倉コロナ通信 第54号 (7月26日～8月5日分)

鎌倉市医師会会長 山口

泰
(旧鎌倉PCRセンター通信)

先週の結果	鎌倉PCRセンター:	PCR検査	15名	陽性者	11名
		インフルエンザ	検査なし		
	休日夜間急患診療所:	抗原検査	10名	陽性者	1名
		PCR検査	13名	陽性者	4名
		インフルエンザ	検査なし		

感染爆発により、コロナ対策のみならずコロナ対応の正念場を迎えています。

感染者を増やさないために空気感染を視野に入れた予防の注意喚起、速やかなワクチン接種の推進、徹底した検査を行うこと、そして自宅療養者のケアなど、我々医師が行うべきことは限りなく、医療従事者としてコロナ対策・対応を他人任せにすることは許されなくなっています。

ワクチンは専門外を含めた多くの先生方の協力などにより順調に進み、現在42歳以上全員に門戸が開かれ、来週には妊婦、基礎疾患を持つお子さんの家族、そして30代へ予約が広がる見込みです。

新型コロナワクチン接種特設サイト 接種実績などの詳細も掲載中

https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/skenkou/c_vaccine01.html

先日行ったコロナ検査のアンケートでは、病院に加え、17軒の診療所が検査を行っており、9軒が市など行政へ周知可能との返事をいただきましたが、現在の感染爆発下では不十分です。

また、自宅療養者が増え、そのケアがこれから益々不可欠となり、かかりつけ患者に電話やオンライン、訪問診療などを通して関わらなければ済まなくなってきました。

発熱患者についても、解熱剤を処方し続いたら自院では診ないと断る対応は、ワクチンの優先接種を受けた者として、信頼を損ないかねません。

以上より、集団接種へのご協力をお願いいたしますとともに、まだこれらに関与されていない、風邪を診ている先生方には、何ができるかをもう一度お考えいただき、積極的な自院での検査体制を確立するとともに、コロナで自宅療養を行っているかかりつけ患者さんへのケアを前向きに検討、実施していただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。 今こそ、この1年半の経験を活かす時です！

【地域療養の神奈川モデル】

医師は入院や、酸素センターへの転送などの判断をいたします。

対応は、訪問看護師から相談や診療依頼を、電話やオンライン、往診で受けます。引き続き輪番への手挙げ・協力をお願いいたします。

かかりつけ患者限定を含め、協力が可能な方は、医師会へ連絡ください。

【休日夜間急患診療所】

旧材木座保育園で診療中。ネット上の問診表(QRコード)を、市民に案内しています。

基本的に迅速な抗原検査(定性)が原則で、夜7時30分まではPCR検査も可能。

【湘南鎌倉総合病院の発熱外来】

平日・土曜日の午後 応援可能な方は会員のページからご応募を。

PCRセンター予約受付 まずはお電話で！

電話番号：0467-22-0962

F a x : 0467-22-1860

koma1245@gmail.com

土曜日はありません。